

● パワハラ自己チェック

皆さんの自己理解を深め、部下との人間関係の質の程度（パワハラを起こしてしまう可能性）を知るために自己チェックをしてみましょう。

- ☐ ① 部下や年下の人から意見を言われたり、口答えをされたりするとイラッとする。
- ☐ ② 自分が間違っていたとしても、部下に対して謝ることはない。
- ☐ ③ 自分は短気で怒りっぽいと思う。
- ☐ ④ 感情的になって、すぐその場で叱っている。
- ☐ ⑤ 厳しく指導をしないと、人は育たないと思っている。
- ☐ ⑥ なんとなく気に入らない部下や目障りと感じる部下がいる。
- ☐ ⑦ 仕事のできない部下には、仕事を与えないほうが良いと思う。
- ☐ ⑧ 業績を上げるためには、終業時刻間近であっても残業を要請するのは当然だと思う。
- ☐ ⑨ 部下が自分の顔を窺っているような雰囲気がある。
- ☐ ⑩ できる上司は、部下の家庭環境などプライベートな詳細情報まで把握しているものだと思う。
- ☐ ⑪ 学校やスポーツで体罰をする指導者の気持ちは理解できる。

チェック数

個

● 職場環境チェック

職場の環境や人間関係の質の程度をチェックして、職場でのパワハラが起こる可能性について考えてみましょう。

- ☐ ① 朝夕の出退社するとき、挨拶をする人がほとんどいない。
- ☐ ② トップや管理職は、自分の職場にはパワハラは存在しないと考えている。
- ☐ ③ 人は厳しく指導することで育つという意識が強い職場だ。
- ☐ ④ 今の職場には失敗やミスが許されない雰囲気がある。
- ☐ ⑤ 業務上のノルマが厳しく求められ、目標が達成できなかった時のペナルティが大きい。
- ☐ ⑥ 上司に対して、意見や反論は言えない雰囲気だ。
- ☐ ⑦ 職場の誰かが困っていても、助け合える雰囲気ではない。
- ☐ ⑧ 職場内での問題について、職場内で話し合っ解決しようと雰囲気がない。
- ☐ ⑨ 正社員やパート、派遣社員等、様々な立場の人が一緒に働いているが、上下関係が絶対的で、立場を意識した発言が散見される。
- ☐ ⑩ 人の陰口や噂を耳にすることが多い。

チェック数

個